



## 2023年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社 エリアクエスト  
コード番号 8912 URL <http://www.area-quest.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 (氏名) 村山 弘樹

TEL 03-5908-3301

定時株主総会開催予定日 2023年9月26日

配当支払開始予定日

2023年9月27日

有価証券報告書提出予定日 2023年9月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年6月期の連結業績(2022年7月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	2,319	6.3	232	31.1	234	35.6	114	10.7
2022年6月期	2,181	1.8	177	17.7	173	19.7	103	26.6

(注) 包括利益 2023年6月期 106百万円 (65.0%) 2022年6月期 303百万円 (231.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年6月期	6.04		7.0	6.2	10.0
2022年6月期	5.14		6.7	5.0	8.1

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	3,811	1,621	42.5	87.03
2022年6月期	3,700	1,658	44.8	84.41

(参考) 自己資本 2023年6月期 1,621百万円 2022年6月期 1,658百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年6月期	207	56	247	397
2022年6月期	184	150	94	381

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年6月期		0.00		2.00	2.00	39	38.8	2.6
2023年6月期		0.00		2.00	2.00	37	33.1	2.3
2024年6月期(予想)				2.00	2.00		31.1	

### 3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,100	3.2	90	4.7	90	16.9	54	0.2	2.89
通期	2,320	0.0	200	14.1	200	14.8	120	4.6	6.44

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年6月期	20,250,000 株	2022年6月期	20,250,000 株
2023年6月期	1,620,000 株	2022年6月期	607,500 株
2023年6月期	18,994,154 株	2022年6月期	20,126,786 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたって注意事項等についての、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の社会的制限が緩和され、正常化に向けて引続き回復傾向にあります。インバウンド需要の回復を含め国内消費も回復傾向にあります。一方で、ウクライナ戦争の長期化、エネルギーコストの高騰、資源・原材料価格の高騰、消費者物価が上昇する等、依然として不透明な状態が続いております。

このような環境下におきまして、仲介関連事業は前年比減少しましたが、サブリース事業は前年比件数微増、粗利益13.3%増とすることができました。

当連結会計年度においては、人材採用及び販売促進費の拡大等、積極的な営業姿勢を続けてまいりました。景気や企業の出店意欲等に左右されない磐石なストック収入の基盤を創ることが、次期のさらなる業績向上につながると考えております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高2,319,192千円（前年同期比6.3%の増加）、営業利益232,705千円（前年同期比31.1%の増加）、経常利益234,696千円（前年同期比35.6%の増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は114,757千円（前年同期比10.7%の増加）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は647,092千円となり前連結会計年度末に比べ15,054千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が15,874千円増加したことによるものであります。

固定資産は3,156,643千円となり、前連結会計年度末に比べ97,142千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が102,647千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は3,811,386千円となり、前連結会計年度末に比べ110,879千円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は652,772千円となり、前連結会計年度末に比べ110,028千円増加いたしました。これは主に未払金が179,064千円増加したこと及び一年内返済長期借入金等が27,616千円増加したものの、短期借入金が96,020千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は1,537,226千円となり、前連結会計年度末に比べ37,627千円増加いたしました。これは主に長期借入金が50,632千円増加したこと及びリース債務が17,107千円増加したものの、社債が41,300千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は2,189,999千円となり、前連結会計年度末に比べ147,656千円増加いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は1,621,386千円となり、前連結会計年度末に比べ36,777千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上114,757千円があったものの剰余金の配当により39,285千円減少、自己株式の取得により103,494千円減少したこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ15,874千円増加し、当連結会計年度末残高は397,660千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、207,322千円（前年同期比22,755千円の収入増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が179,751千円によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、56,069千円（前年同期比206,947千円の収入増加）となりました。これは、主に信用取引決済による収入28,937千円及び投資有価証券の売却による収入27,337千円等によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、247,517千円（前年同期比152,564千円の支出増加）となりました。これは主に自己株式の取得による支出103,494千円、社債の償還による支出41,300千円及び配当金の支払39,624千円等によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
自己資本比率 (%)	45.5	41.2	43.4	44.8	42.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	77.1	63.1	64.1	49.4	53.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.4	3.0	2.9	3.6	3.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	51.5	52.0	54.3	60.9	34.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

（4）今後の見通し

今後のわが国経済は、当社顧客の売上原価と人件費の高騰を継続的に価格転嫁できず、出店意欲が大きく減退した場合、減収減益の可能性があります。

以上の結果、次期の見通しにつきましては、売上高2,320,000千円（前年比0.0%増）、営業利益200,000千円（前年比14.1%減）、経常利益200,000千円（前年比14.8%減）、親会社に帰属する当期純利益120,000千円（前年比4.6%増）を見込んでおります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題と認識し、内部留保とのバランスを考慮しつつ、継続的な株主配当を実施していく方針であります。

当社の剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本的な方針としております。この剰余金の配当の決定機関は株主総会であります。

当期の配当につきましては、1株当たり2.0円を予定しております。

なお、次期の配当につきましては、1株当たり2.0円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	381,786	397,660
売掛金	103,262	110,366
その他	146,989	139,065
流動資産合計	632,037	647,092
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,244,754	1,271,658
減価償却累計額	△504,160	△568,114
建物(純額)	740,594	703,544
車両運搬具	13,471	13,471
減価償却累計額	△8,858	△10,351
車両運搬具(純額)	4,612	3,119
工具、器具及び備品	248,556	255,832
減価償却累計額	△236,967	△238,925
工具、器具及び備品(純額)	11,589	16,907
土地	431,005	431,005
リース資産	70,065	63,213
減価償却累計額	△35,889	△18,497
リース資産(純額)	34,175	44,716
有形固定資産合計	1,221,977	1,199,293
無形固定資産		
ソフトウェア	15,940	11,108
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	18,283	13,451
投資その他の資産		
投資有価証券	691,858	794,505
長期貸付金	61,490	58,897
繰延税金資産	12,346	14,549
長期前払費用	41,620	44,520
敷金及び保証金	804,649	838,436
保険積立金	69,654	64,578
会員権	52,904	36,496
その他	94,043	101,243
貸倒引当金	△9,328	△9,328
投資その他の資産合計	1,819,239	1,943,898
固定資産合計	3,059,501	3,156,643
繰延資産		
社債発行費	8,968	7,650
繰延資産合計	8,968	7,650
資産合計	3,700,507	3,811,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9,880	11,427
短期借入金	175,208	79,188
1年内償還予定の社債	41,300	41,300
1年内返済予定の長期借入金	21,752	49,368
リース債務	13,854	8,515
未払金	67,630	246,694
未払法人税等	51,264	37,021
その他	161,853	179,257
流動負債合計	542,744	652,772
固定負債		
社債	221,850	180,550
長期借入金	110,642	161,274
リース債務	22,713	39,820
長期預り保証金	1,065,662	1,066,465
繰延税金負債	11,523	9,825
その他	67,208	79,291
固定負債合計	1,499,599	1,537,226
負債合計	2,042,343	2,189,999
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	2,250	2,250
利益剰余金	687,093	762,566
自己株式	△56,922	△160,417
株主資本合計	1,623,521	1,595,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,642	25,887
その他の包括利益累計額合計	34,642	25,887
純資産合計	1,658,164	1,621,386
負債純資産合計	3,700,507	3,811,386



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,181,747	2,319,192
売上原価	1,588,718	1,647,180
売上総利益	593,029	672,011
販売費及び一般管理費		
役員報酬	87,180	89,040
給与手当	52,281	74,032
法定福利費	8,733	10,946
求人費	2,170	1,050
減価償却費	35,811	23,658
地代家賃	17,421	18,491
広告宣伝費	29,702	30,883
交際費	34,282	37,683
通信費	4,767	4,934
旅費及び交通費	9,463	9,957
支払手数料	67,612	73,551
顧問料	7,804	9,521
業務委託費	4,320	4,320
その他	53,926	51,235
販売費及び一般管理費合計	415,476	439,306
営業利益	177,553	232,705
営業外収益		
受取利息	54	44
受取配当金	2,767	225
未払配当金除斥益	528	669
有価証券運用益	—	29,892
その他	586	880
営業外収益合計	3,936	31,711
営業外費用		
支払利息	3,043	6,668
支払手数料	4,340	2,598
社債発行費償却	1,082	1,317
有価証券運用損	—	19,135
営業外費用合計	8,466	29,720
経常利益	173,022	234,696
特別利益		
投資有価証券売却益	13,281	—
固定資産売却益	151	—
預り保証金精算益	2,450	3,147
立退補償金	—	3,481
その他	811	261
特別利益合計	16,694	6,891
特別損失		
固定資産売却損	—	10,221
固定資産除却損	4,804	6,242
投資有価証券売却損	6,616	7,829
和解金	846	11,257
保険売却損	7,354	9,415
会員権評価損	—	16,407
その他	581	463
特別損失合計	20,202	61,836

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
税金等調整前当期純利益	169,515	179,751
法人税、住民税及び事業税	69,068	65,201
法人税等調整額	△3,177	△208
法人税等合計	65,891	64,993
当期純利益	103,623	114,757
親会社株主に帰属する当期純利益	103,623	114,757

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
当期純利益	103,623	114,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199,608	△8,755
その他の包括利益合計	199,608	△8,755
包括利益	303,232	106,002
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	303,232	106,002

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	991,100	2,250	623,970	—	1,617,320
当期変動額					
剰余金の配当			△40,500		△40,500
親会社株主に帰属する当期純利益			103,623		103,623
自己株式の取得				△56,922	△56,922
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	63,123	△56,922	6,201
当期末残高	991,100	2,250	687,093	△56,922	1,623,521

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△164,966	△164,966	1,452,353
当期変動額			
剰余金の配当			△40,500
親会社株主に帰属する当期純利益			103,623
自己株式の取得			△56,922
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	199,608	199,608	199,608
当期変動額合計	199,608	199,608	205,810
当期末残高	34,642	34,642	1,658,164

当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	991,100	2,250	687,093	△56,922	1,623,521
当期変動額					
剰余金の配当			△39,285		△39,285
親会社株主に帰属する当期純利益			114,757		114,757
自己株式の取得				△103,494	△103,494
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	75,472	△103,494	△28,021
当期末残高	991,100	2,250	762,566	△160,417	1,595,499

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	34,642	34,642	1,658,164
当期変動額			
剰余金の配当			△39,285
親会社株主に帰属する当期純利益			114,757
自己株式の取得			△103,494
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△8,755	△8,755	△8,755
当期変動額合計	△8,755	△8,755	△36,777
当期末残高	25,887	25,887	1,621,386

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	169,515	179,751
減価償却費	129,474	115,793
受取利息及び受取配当金	△2,821	△269
支払利息	3,043	6,668
社債発行費償却	1,082	1,317
固定資産売却損益 (△は益)	△151	10,221
固定資産除却損	4,804	6,242
有価証券運用損益 (△は益)	—	△10,756
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,665	7,829
保険売却損益 (△は益)	7,354	9,415
和解金	846	11,257
売上債権の増減額 (△は増加)	△47,010	△7,104
仕入債務の増減額 (△は減少)	364	1,547
長期前受収益の増減額 (△は減少)	△18,643	△21,173
前受金の増減額 (△は減少)	16,650	4,136
前払費用の増減額 (△は増加)	8,361	△4,061
その他	△25,428	△7,332
小計	240,775	303,481
利息及び配当金の受取額	2,821	269
利息の支払額	△3,028	△5,990
法人税等の支払額	△63,723	△83,768
法人税等の還付額	8,568	4,586
和解金の支払額	△846	△11,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,567	207,322
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△7,200	△7,200
有形固定資産の取得による支出	△169,302	△5,880
有形固定資産の売却による収入	681	1,800
無形固定資産の取得による支出	△4,000	△3,000
信用取引決済による収入	—	28,937
投資有価証券の取得による支出	△173,682	—
投資有価証券の売却による収入	166,478	27,337
保険積立金の積立による支出	△11,107	△7,564
保険積立金の売却による収入	4,172	3,223
貸付けによる支出	△22,000	—
貸付金の回収による収入	3,815	3,052
預り保証金の受入による収入	133,704	125,538
預り保証金の返還による支出	△46,219	△91,685
差入保証金の差入による支出	△32,322	△38,601
差入保証金の回収による収入	6,105	3,704
その他	—	16,407
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150,878	56,069

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	25,559	△96,020
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△102,752	△21,752
社債の発行による収入	127,355	—
社債の償還による支出	△34,650	△41,300
長期末払金の返済による支出	△2,932	△25,248
自己株式の取得による支出	△56,922	△103,494
配当金の支払額	△40,742	△39,624
その他	△9,868	△20,076
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△94,953</b>	<b>△247,517</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△61,264	15,874
現金及び現金同等物の期首残高	443,050	381,786
現金及び現金同等物の期末残高	381,786	397,660

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）及び当連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

当社グループは、不動産ソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、不動産ソリューション事業の単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上の90%超であるため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。



当連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、不動産ソリューション事業の単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上の90%超であるため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度（自 2021年7月1日 至 2022年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

項目	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり純資産額	84円41銭	87円03銭
1株当たり当期純利益金額	5円14銭	6円04銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	－円－銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。	－円－銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

（注）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	103,623	114,757
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(千円)	103,623	114,757
期中平均株式数(千株)	20,126	18,994

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。